



国土交通省

## NEWS RELEASE

国土交通省 近畿運輸局

問い合わせ先

(所属) 海事振興部船員労政課

(担当) 竹内、永田

(電話) 06-6949-6435

令和2年6月26日

### 令和2年度『近畿内航船員対策協議会』 総会を開催しました

近畿内航船員対策協議会（会長：上窪良和 田渕海運（株）顧問）は、近畿地区の内航船主組合と近畿運輸局で構成し、内航船員という職業の魅力を回復することによって、内航海運が若年労働力市場を開拓していける状況をつくり出す方策と内航船員の安定雇用、育成対策を多角的に協議し推進しています。

今般、令和2年6月12日（金）に近畿運輸局会議室において令和2年度総会を開催し、平成31年（令和元年）度事業計画並びに収支決算の報告と、令和2年度事業計画を決定しましたのでお知らせいたします。

また、会長の改選期にあたり、三興海運株式会社 代表取締役社長 山本一人氏が新会長に選任されました。同時に、平成17年6月以来15年間にわたり協議会発展のために尽力されてきた上窪前会長は特別顧問に選任され、引き続き当協議会の活動にご協力いただきます。

決定された計画に基づき、近畿内航船員対策協議会は令和2年度も事業を推進していきます。



「C to Sea プロジェクト」

海と船がもっと楽しく身近になる情報発信中！！

海と船のポータルサイト「海ココ」開設 →



配布先：海運関係業界プレス

## 令和2年度『近畿内航船員対策協議会』の総会を開催しました

近畿内航船員対策協議会（会長：田渕海運(株) 上窪良和顧問）は、6月12日（金）に近畿運輸局海技試験室において令和2年度総会を開催しました。

総会の開催にあたっては、例年より広い会場を使用しソーシャルディスタンスの確保、消毒液による手指消毒の実施、マスクの着用及び換気の実施により、コロナウイルス対策を行ったうえでの開催となりました。

総会冒頭、上窪会長から「この総会の開催も一時は危ぶまれましたが、こうした広い会場も確保できて無事、開催に至ったことは非常にうれしく思います。3月以降のイベントがすべてキャンセルされてしまっている非常に厳しい状況ですが、今後落ち着くことを祈りながら我々の活動を再開できる日を心待ちにして、その暁には、また力を合わせて船対協の活動を盛り上げていきたいと思っております。」と挨拶がありました。



議長には上窪会長が選出され、議事次第に沿って事務局から平成31年（令和元年）度の『事業報告』、『収支決算報告』、『会計監査報告』の説明があり、異議なしとして承認されました。

続いて、令和2年度の『事業計画（案）』、『収支予算（案）』の提案説明では、中長期的視点に立った取組として、「海運」や「船員」に関心を持ってもらうため、小中学校での出前講座や、児童養護施設への出前講座等を拡大して、奈良県の児童養護施設等に訪問するという実施計画が提案されました。

また、若年船員の確保に向けた取組として、内航船員の供給ソースとして期待される水産系高校・工業系高校の生徒や任期退役予定海上自衛官を対象とした事業等の実施が提案され、提案事項はすべて異議なしとして承認されました。

ただし、令和2年度の事業を行うにあたっては、新型コロナウイルスの動向を注視し、参加者および関係者の健康等に影響を及ぼさないよう留意した上で実施することとしました。

続いて、今年度は会長及び会長代理の改選期にあたるため、会長及び会長代理の選任について審議がなされました。上窪会長の退任のご意向により、新会長として三興海運株式会社 代表取締役社長 山本 一人 氏に就任していただくとした事務局案が全会一致で承認され、山本新会長が誕生することとなりました。また、会長代理については、引き続き全国内航タンカー海運組合関西支部・薬槽船支部 事務局長 北野 敏夫 氏に務めていただくことで承認されました。

上窪前会長は、平成17年から15年にわたり当協議会の活動に尽力され、その間、多くの小中学校、児童養護施設、水産系高校等で「海運の重要性や船員の仕事」

について、講演していただきました。

なお、上窪前会長については、特別顧問への就任を受諾いただき、引き続き当協議会の活動にご協力いただけることとなりました。

山本新会長からは、上窪前会長の長年にわたる協議会への貢献に対する謝意が述べられたのち、「いまだに船員の高齢化や人材不足は深刻な問題であり、継続的にこれらの問題に対処していく必要があります。引き続き、皆様とともにこうした問題に取り組んで参りたいと思いますので、どうぞお力添えのほど、よろしくお願いいたします。」と会長就任のあいさつがありました。

意見交換においては、今年度の養護学校訪問における企画の内容や、海上自衛官の採用状況等について意見交換が行われました。

内航海運を取り巻く環境は依然として厳しく、様々な問題があることに加え、今年度はコロナウイルスによる影響で非常に厳しい状況となっておりますが、各種事業の実施にあたっては、関係自治体や神戸地区内航船員確保対策協議会、学校等の関係機関と連携を強化し、内航海運における様々な問題解消に寄与すべく、可能な限り各活動に積極的に取り組んでいくことを確認して、令和2年度総会を無事に終了しました。

長年の課題の解消に向けて、より実効性のある活動を中心に今年度も取り組んでいきたいと思っております。

なお、令和2年度の事業計画は次のとおりです。

#### I. 中長期的視点に立った取組

1. 中学校へのアンケート調査
2. 小中学校及び児童養護施設への出前講座
3. 小中学生、高校生を対象とした体験乗船
4. その他の活動（練習船見学会）

#### II. 若年船員の確保に向けた取組

1. 工業系高校生を対象とした体験乗船  
（神戸地区内航船員確保対策協議会と共催）
2. 水産系高校における職業講座
3. インターンシップ
4. ジョブカフェと連携した就職セミナー
5. その他の活動

#### III. 船員の安定雇用に向けた取組

1. 水産系高等学校との内航船員育成に係る意見交換会の開催

#### IV. 広報活動

（近畿運輸局 海事振興部 船員労政課）